



第55回 日本周産期・新生児医学会学術集会

The 55th Annual Congress of Japan Society of Perinatal and Neonatal Medicine

ランチョンセミナー 5

The Effects of Close Collaboration with Parents Training in Finland

座長

中村 友彦 先生

地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立こども病院 病院長

演者

Liisa Lehtonen 先生

Turku University, Finland

日時

7月13日(土) 12:10-13:10

会場

**第7会場 松本市総合体育館
サブアリーナ特設**

〒390-0801 長野県松本市美須々5-1

本セミナーは整理券制となります。下記の通り、整理券を配布予定です。

■ 配布場所: キッセイ文化ホール1F エントランスホール

■ 配布時間: 7月13日(土) 8:30-11:30

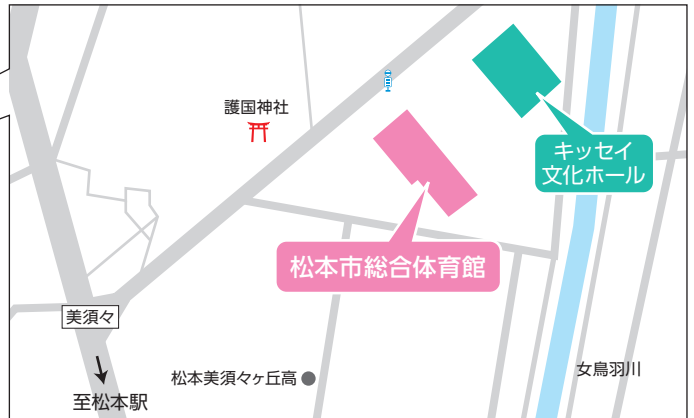
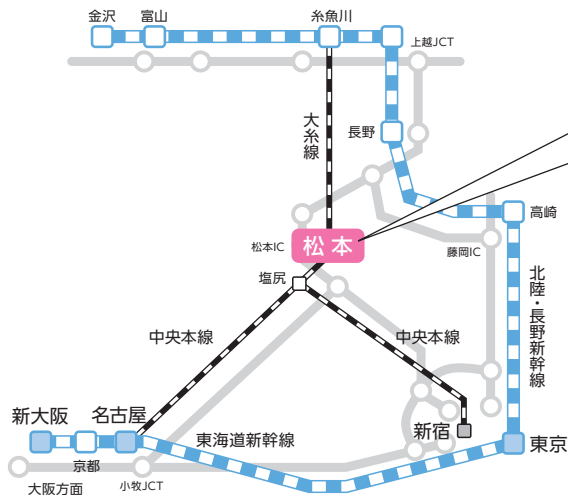
※整理券は、セミナー開始5分を過ぎますと無効になります。

共催

第55回日本周産期・新生児医学会学術集会

アトムメディカル株式会社

アクセス



[JR中央本線・大糸線・篠ノ井線松本駅]から
・タクシーで約10分
・バスで約20分「総合体育館」バス停車、徒歩1分

Liisa Lehtonen先生のご紹介



Liisa Lehtonen先生は、フィンランド南西部の都市トゥルクにあるトゥルク大学の小児科教授であり、低出生体重児の治療や予後に関する研究、また、Family-Centered Treatmentの分野でご活躍されています。トゥルク大学は、両親との緊密なコラボレーションを積極的に行っており、先進的なFamily-Centered Treatmentに取り組んでいる病院として知られております。

今回のランチョンセミナーでは、トゥルク大学で開発されたトレーニング「The Close Collaboration with Parents Training Program」について、具体的な取り組みやその効果についてご講演いただきます。

Liisa Lehtonen先生
Turku University, Finland

機器展示会のご案内

会期 7月13日(土)～15日(月・祝)

会場 キッセイ文化ホール(松本文化会館)、松本市総合体育館

主な展示機器 胎児心拍モニタ、保育器、搬送用保育器 等

※会期1か月前に機器展示会の詳細をご案内いたします。

■胎児心拍モニタ



胎児生体電気信号による心拍数モニタリングを実現



分娩監視装置FM-40は別途販売品

- 詳細な心拍数変動が確認できます
- 胎児と母体の生体電気信号を表示します
- 早い妊娠週数*から計測できます

*臨床試験では24週から実績あり

■保育器



医療現場の多様なニーズに対応するアトムiシリーズ保育器

